

元町中学校 美術科 (規準) ルーブリック

各教科の学習指導要領の3年間を通して育てたい目標をもとに作成した状態を示したものです。各教科1つあります。



評価方法・評価物	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	作品・WS 質的資料	課題等 量的資料の 達成率例	作品・WS・アイデアスケッチ 質的資料	課題等 量的資料の 達成率例	WS・アイデアスケッチ・振り返り等 質的資料
A ＜十分満足＞	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を持ち、 自分の制作意図に応じて 表現方法を創意工夫して創造的に表すことができる。	85%以上	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えながら、 自分の視点に基づいて 主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。	85%以上	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組みながら、 題材と関わって自分が感じた内容を基に活動を振り返ることや、作品に表れる違いを発見することができる。
		70%以上		70%以上	
B ＜概ね満足＞	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	60%以上	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	60%以上	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		45%以上		45%以上	
C ＜努力を要する＞	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法の工夫を考えながら創造的に 表そう としている。	20%以上	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を 深めよう としている。	20%以上	・美術の創造活動の喜びを味わい 提示された枠組みや順番に沿いながら、 表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
		20%未満		20%未満	

【備考】・このルーブリックをもとに、各教科、各学年、内容のまとまりごとにルーブリック基準を作成
・基準ルーブリックについては、各教科のクラスルームに掲示（時期ごと）